

第4回黒島小中学校検討委員会議事録

- 1 日 時 平成29年3月9日(木) 19:00～20:30
- 2 場 所 黒島小・中学校 校長室
- 3 参加者 牧野・大村・鶴崎・古里・月川・高田・木下・山崎・戸田
計9名(欠席:濱田・浅田・松崎) ※敬称略

4 協議事項

(1) 要望書の提出について

- 3月11日(土)に要望書を提出する予定だったが、教育長が体調不良のため延期となっている。日程を調整する。
- 本来であれば、要望書は市教委へ持参すべきものであるが、教育長自ら来島したいという思いを持っていただいていることは大変ありがたいことである。

(2) 新校名の募集について

- 募集結果は以下のとおり(募集用紙に記入してあった校名と校名に対する思い)

(1) 黒島小中学校

- ・本人はもとより、他人が見ても一目でどこの小中学校を卒業したかわかるようにしてあげたい。
- ・併設されて呼び続けた名称なので、そのままが一番合うと感じました。
- ・今までが黒島小学校と黒島中学校だった。でも、新校舎になり、校名も変えるよりせめて校名は今までの歴史として残しておきたい。思い出のある学校は壊されてしまいますが、せめて学校名は「私たちのいた学校」として残してほしいと思うから。

(2) 黒島はまゆう学園

- ・学校がはまゆう坂にあるから。ひらがな名が温かみを感じさせるから。現小学校6年生がひらめいて声に出したから。
- ・黒島中学校の校章にはハマユウが描かれており、黒島に咲くハマユウのように潮風に吹かれても凜とした強さを持って人生を歩んでほしいという願いを込めました。新校舎になってもはまゆう坂を登下校する子どもたちを優しく見守るハマユウの姿を目に浮かべました。
- ・はまゆう坂にあるから。
- ・ハマユウの花のように明るい子どもたちをイメージしました。
- ・「黒島」という名前はぜひ残したいと思いました。小学校の校歌と中学校の校歌を思い浮かべてハマユウが心に残り、新校舎の近くにもハマユウが咲いています。多くの卒業生が歌った心に響くハマユウを入れて、考えました。

(3) くろしま学園

- ・「黒島」は絶対に入れたいと思いましたが「黒島学園」だと堅い感じがするので「くろしま」のひらがなで柔らかい印象にしました。

(4) 黒島みらい学園

・黒島の未来を大切にしたいという思いから。また、中学校の校歌3番「未来に生きん はばたけ我らが黒島中学校」という歌詞から。

(5) 黒島しおかぜ学園

・現中学校の校歌の歌詞から。海に囲まれている黒島・九十九島をイメージできそうなので。

(6) 黒島明清（めいせい）学園

・黒島の子どもたちは明るく清らかな子どもたちが多く、あいさつや声を掛けると元気にこたえてくれます。その素直な心をずっと忘れずに、この黒島でこの小・中学校で育ててほしいという思いから。また「明るく・清く・たくましく」が校訓で、その漢字も使いたくて「明清」としました。

(7) すこやか学園

・新しい学校だからみんな元気に通ってほしいから

(8) 黒島つくも小中学校

・九十九島の中で一番大きな島、スケールの大きな大人になってほしい。すべてのことに模範となり、第1回の卒業生に島人として夢を託したい。

(9) 九十くろしま学園

・「九十九島」と「黒島」をかけて「九十くろしま」にしました。

(10) 九十九島学園

・九十九島の中で一番大きな島だし、人口が一番多いから。

(11) 黒島海空（かいくう）学園

・黒島は海に囲まれていて、きれいな空があるから。

(12) 黒島みのり学園 (13) 潮風学園 (14) 新黒島小中学校

(15) 黒島のぞみ学園

(16) 黒島にじいろ学園

・少人数でも一人一人の力を合わせてキラキラと輝いてほしいという願いから。

(17) 黒島海と緑の学園

・黒島の海と緑の豊かさにちなんで考えました。

(18) クリエイティブ未来学園

・アイデアを元に作られる、何らかの新しいデザインや考えを「創造的な」という意味の「クリエイティブ」。これからの未来を創造しよいものにしていくという意味を込めて、自分たちで作り出していく学校の意味を込めて提案します。

(19) 海心（かいしん）学園

・海のように広い心を持ってほしいと思ったから。

(20) 黒島青海（おうみ）学園

・今度新しくできる学校は、青い海がきれいに見える場所にあるから。

(21) はまゆう坂小中学校

○21という多くの意見があり、とてもありがたい。

○地域の名前としての「黒島」という名前は入っていた方がいい。

○そのままではあるが「黒島小中学校」もよい。

○「黒島小中学校」というのが今まで慣れ親しんできた名称なので、これは候補に入れ

たい。

○2014年1月、国から『「海風の国」佐世保・小値賀観光圏』の認定を受けており、海風（うみかぜ）という言葉が校名に活かすことができないだろうか。

○学園と名前がつくのが、私立の学校と誤解されそう。地域から受け入れられるだろうか。

○学園の意味を辞書で調べた結果、問題は無い。義務教育学校22校中「学園」とついている学校が一番多い。

※学園…「学校と同じ意味。現在では下級から上級にわたるいくつかの学校からなる組織を言う場合が多い。」

○ハマユウという花は中学校の校章にもあるし、中学校校歌にも歌われている。黒島ならではの特色のある花なので、「黒島はまゆう学園」は候補に入れたい。

○黒島はまゆう学園・黒島みらい学園・黒島しおかぜ学園のように、「黒島」と「学園」の間がひらがなだと柔らかい感じがよい。

○意見が多かった「黒島小中学校」と「黒島はまゆう学園」、意見が複数あった「くろしま学園」は候補に入れたい。

○「九十九」は、小佐々町の九十九島漁協の名前、船越町の九十九(つくも)地区を想像する。黒島らしさを出したい。

○校名への思いから、「黒島みらい学園」や「黒島しおかぜ学園」を候補に入れたい。

○協議の結果、次回の校名投票では以下の5つから投票してもらうこととする。

①黒島小中学校 ②黒島はまゆう学園 ③くろしま学園 ④黒島みらい学園
⑤黒島しおかぜ学園

○校名投票のチラシには、この5つの得票数を入れると、票数により意見が左右する可能性があるため、入れないようにする。

○チラシについては、タイトルを変更するとわかりやすいのではないかと。『新しい「黒島小・中学校」の校名を募集します』から『新校名を選んで下さい』に変更した方がよい。

(3) あり方検討委員会便り第5号

○お便り第5号は校名募集について、どのような校名があったのか、その校名にした思いは何なのかを紹介する。

○集約した5つも紹介する。

(4) 第3回あり方検討委員会議事録

○第2回までの議事録はすでにホームページにアップして情報を公開している。

○今回示した議事録を、今回もホームページで公開する。

○委員の皆様には議事録を読んでもらうこと、発言した意図と違う内容が記載されている場合は遠慮されずに伝えてほしい。ちなみに、発言者は載せず、発言者が特定されないようしている。

○公正公平に審議していることを公開する意味でも議事録を作成し、ホームページにも公開している。ボイスレコーダーを今回から活用している。

以 上